

情報通信審議会 総会（第25回）議事概要

1 日時

平成23年2月10日（木） 14時00分～15時16分

2 場所

総務省第一特別会議室（総務省8階）

3 出席者（敬称略）

（1）委員

相澤 彰子、青木 節子、浅沼 弘一、井手 秀樹、伊東 晋、井野 勢津子、
大歳 卓麻、清田 瞭、近藤 則子、斎藤 聖美、坂内 正夫、鳶 信彦、新町 敏行、
鈴木 陽一、須藤 修、高橋 伸子、新美 育文、服部 武、藤沢 久美、
前田 香織、町田 勝彦、三尾 美枝子、山内 弘隆

（以上23名）

（2）事務局

今林 顯一（情報通信国際戦略局参事官）

（3）総務省

平岡 秀夫（総務副大臣）

小笠原 倫明（総務審議官）

山川 鉄郎（総務審議官）

吉良 裕臣（官房長）

（情報通信国際戦略局）

利根川 一（情報通信国際戦略局長）、久保田 誠之（官房総括審議官）、
横田 俊之（情報通信国際戦略局次長）、谷脇 康彦（情報通信政策課長）、
長塩 義樹（情報通信国際戦略局参事官）、竹内 芳明（技術政策課長）、
小笠原 陽一（通信規格課長）

（総合通信基盤局）

桜井 俊（総合通信基盤局長）、吉田 靖（電波部長）

（情報流通行政局）

田中 栄一（情報流通行政局長）、原 正之（政策統括官）、
稲田 修一（官房審議官）、武井 俊幸（官房審議官）、
福岡 徹（郵政行政部長）、吉田 博史（地上放送課長）

4 議題

（1）会長の選出及び会長代理の指名について

委員の互選の結果、大歳委員が会長に選出された。また、会長の指名により会長代

理に坂内委員が就任した。

- (2) 部会に所属する委員の指名について
会長により、部会に所属する構成員が指名された。

- (3) 諮問事項

ア 「知識情報社会の実現に向けた情報通信政策の在り方」について

審議の結果、本件については、「情報通信政策部会」において、審議を進めることとした。

【内容】

本件は、地デジ完全移行など、通信・放送ネットワークの完全デジタル化が完了する中、2020年頃までを見据え、ICT市場の構造変化・将来像や、今後政府が重点的に取り組むべき情報通信政策の方向性について総合的に検討するよう、総務大臣より諮問を受けたもの。

イ 「情報通信分野における標準化政策の在り方」について

審議の結果、本件については、「情報通信政策部会」において、審議を進めることとした。

【内容】

本件は、情報通信分野の技術環境の変化や標準策定の場の変化等、標準化活動を取り巻く環境変化に対応した情報通信分野における総合的な標準化政策の在り方について、総務大臣より諮問を受けたもの。

- (4) 議決事項

「国内の標準化に関する審議体制」について

情報通信技術分科会からの提案を受け、審議の結果、「ITU部会」を設置した。

【内容】

標準化の検討体制の見直しについて、従来2部会・17の委員会の体制であったものを、1部会・6委員会に再編する方向で検討を進めている旨、情報通信技術分科会より報告があったもの。あわせて、この再編に必要な「情報通信審議会議事規則」の一部改正案が提案されたので、これを承認し、新たに「ITU部会」を設置した。

(5) 報告事項

ア 「デジタル新産業創出に向けた研究開発加速化のための産学官連携強化方策」【平成21年7月10日付け諮問第15号】の取り下げについて

【内容】

本件は、平成21年7月に諮問を受け、ICT分野の重点化すべき研究開発課題や産学官連携による研究開発の推進方策について、情報通信技術分科会において産学官連携強化委員会を設置し、調査・検討を進めていたところ、今般、総務大臣から諮問が取り下げられたもの。これを受け、情報通信技術分科会への付託を取り消すこととした。

イ 地上デジタル放送の完全移行に向けた取組状況について

【内容】

本件は、本年7月24日の地上デジタル放送への完全移行まで残り半年を切ったところで、その進捗状況と今後の取組について報告を受けたもの。

ウ 「通信・放送の融合・連携環境における標準化政策のあり方」について

【内容】

本件は、当審議会における、標準化に関する検討体制の再編及びこれまでの検討結果がまとめられ、情報通信政策部会へ報告する段取りであるとの報告を受けたもの。

本会合にて配付された資料をご覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますのでご覧ください。

担当：総務省 情報通信国際戦略局 管理室 調整係 猪飼、吉原

電話 03-5253-5957

FAX 03-5253-5945

メール johotsushin-shingikai_●_soumu.go.jp

※迷惑メール防止対策をしているため、●をアットマークに置き換えてください。